

■□ 2024年オープンキャンパス ■□

～教育システムについて～

筑波大学大学院
人文社会ビジネス科学学術院
ビジネス科学研究群
経営学学位プログラム 博士前期課程
Graduate School of Business Sciences

筑波大学大学院

人文社会ビジネス科学学術院

ビジネス科学研究群

経営学
学位プログラム
博士後期課程

法学
学位プログラム
博士後期課程

国際経営プロ
フェッショナル
専攻

経営学
学位プログラム
博士前期課程

法学
学位プログラム
博士前期課程

法曹専攻

(専門職学位課程)
30名／年

(博士前期課程)
30名／年

(博士前期課程)
33名／年

(専門職学位課程)
36名／年

経営学学位プログラム 博士前期課程

- 1989年4月発足（前身は「経営システム科学専攻」）
- 日本初の夜間開講の国立大学大学院
- 実務知識と学術的専門知識を融合した教育・研究
- 目的・理念：高度ビジネスプロフェッショナルの養成
 - ✓ 技術がわかる経営プロフェッショナル
 - ✓ 経営的視点をもつ技術者
 - ✓ 高い問題分析・解決能力を持つマネジャー など

新たな視点で
ビジネス上の課題を解決できる人材の育成

人材輩出の豊富な実績

- 900名以上の修了生（昨年度末時点で1014名）
- 20名以上の起業家
 - ✓ コンサルタント, ソフトウェア・システム開発, 医薬品開発, 大学技術移転, ほか
- 大学教員も数多く輩出
 - ✓ 慶応大学, 早稲田大学, 九州大学, ほか

《学生インタビュー》

https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/voice/master_voice/

《活躍する修了生》

<https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/about/field.html>

教育・研究の特色

- 社会人教育に特化：
併設学部は無く，社会人大学院のみ.
- 多様な講義：MBA + Systems Management
- 少人数教育で緻密な研究指導
- 博士後期課程とのリンケージ

教育・研究システム

- 科目履修＋修士論文研究の2本立て
- 修了のための要件
 - ✓ 修了必要単位(30単位以上)の取得
 - ✓ 修士論文審査に合格
 - ※ 科目履修や研究活動で修得できた知識・能力の定期的な振り返り(達成度評価)を実施
- 学位
 - ✓ 修士(経営学)
- 標準修了年限は2年
 - ✓ 2年での修了は8割程度
 - ✓ 3年次以降は3月末だけでなく9月末の修了も可能

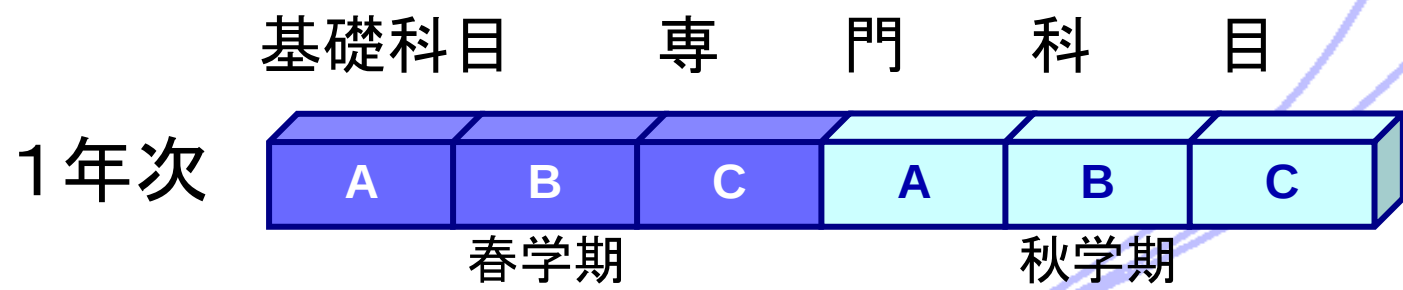
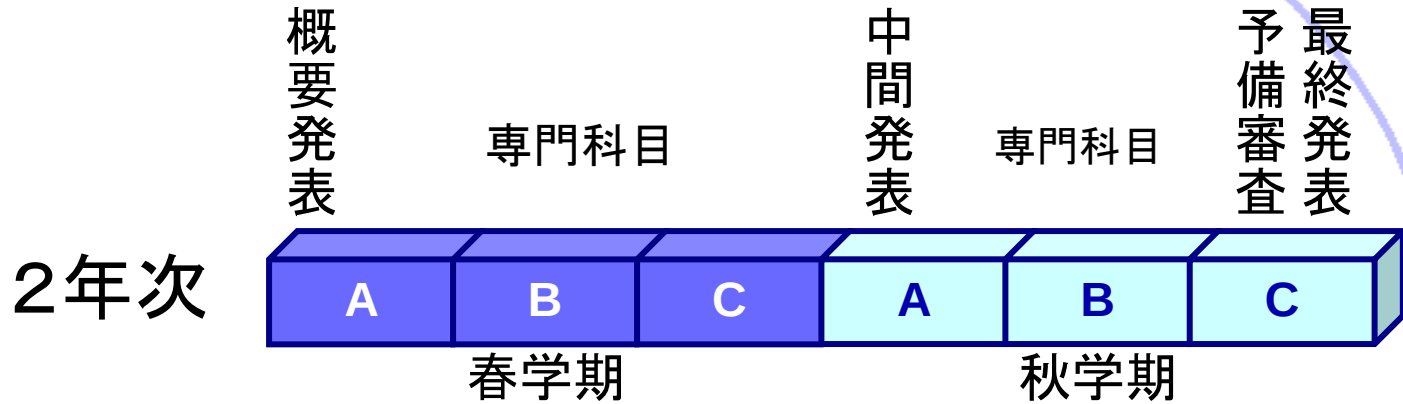
社会人のための平日夜間・土曜開講

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
11:45 ▶	授業時間 1コマ／75分 授業期間 春学期／15週(3モジュール) 秋学期／15週(3モジュール)					3時限
						4時限
						5時限
						6時限
18:20 ▶		7時限	7時限	7時限	7時限	7時限
21:00 ▶		8時限	8時限	8時限	8時限	

3モジュール×2学期制の講義

モジュール = 5週(1日2時限)

春学期・秋学期 = A～Cの3モジュール



教育・研究領域

アナリシスとシンセシス

経営学領域

経営

会計

ファイナンス

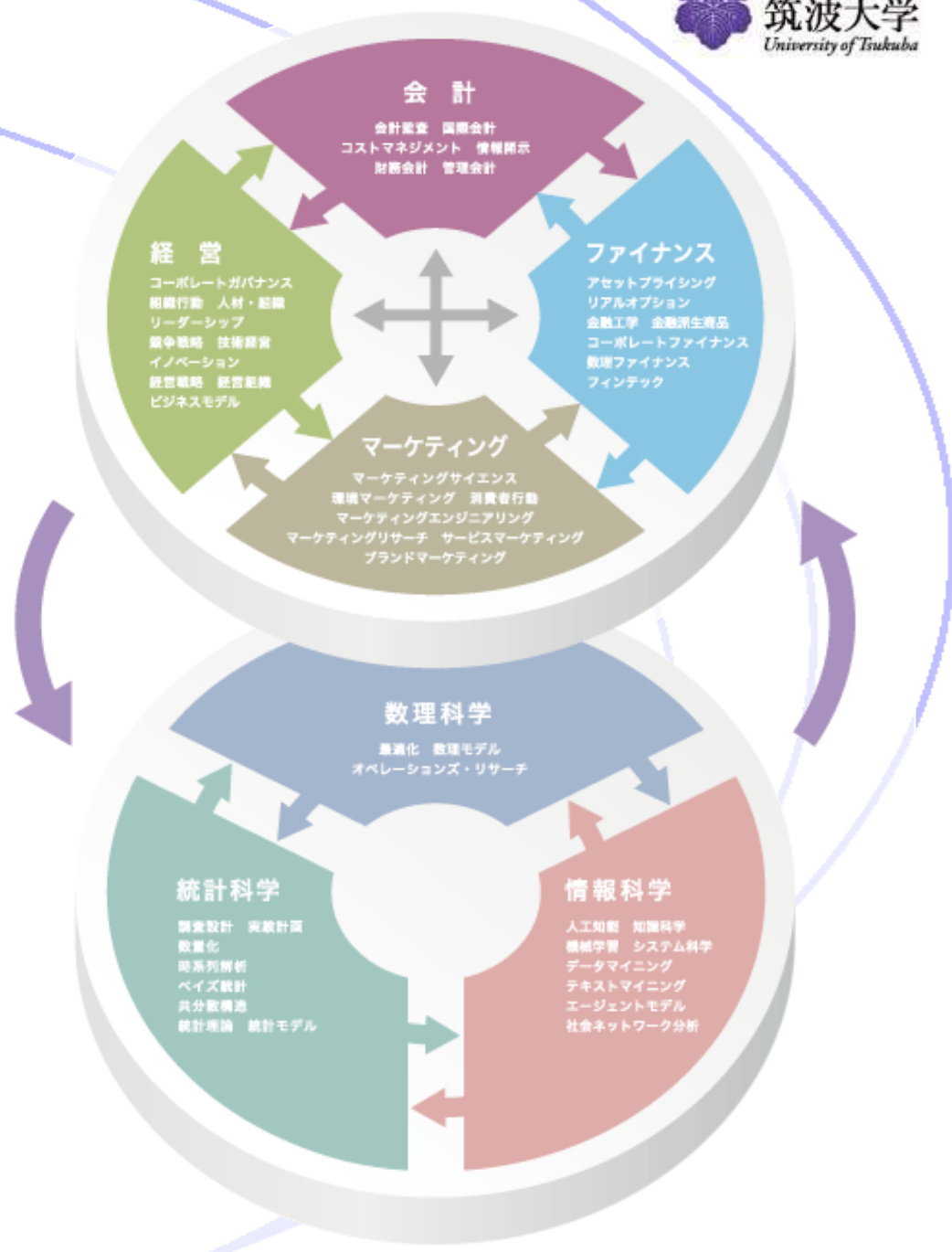
マーケティング

分析領域

数理科学

統計科学

情報科学

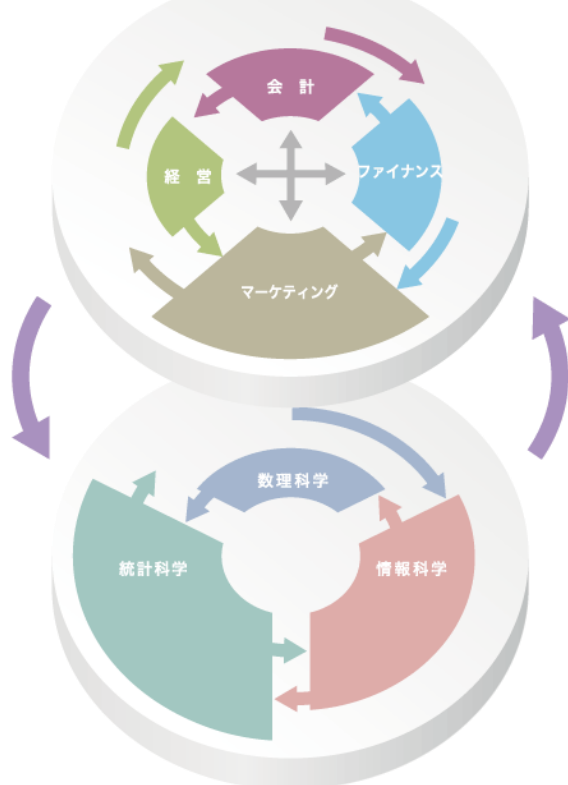


目的に応じた学習スタイル

- 複数の領域を組み合わせる「融合型」、特定領域を深める「特化型」など、目的に応じたスタイルで柔軟な学習が可能

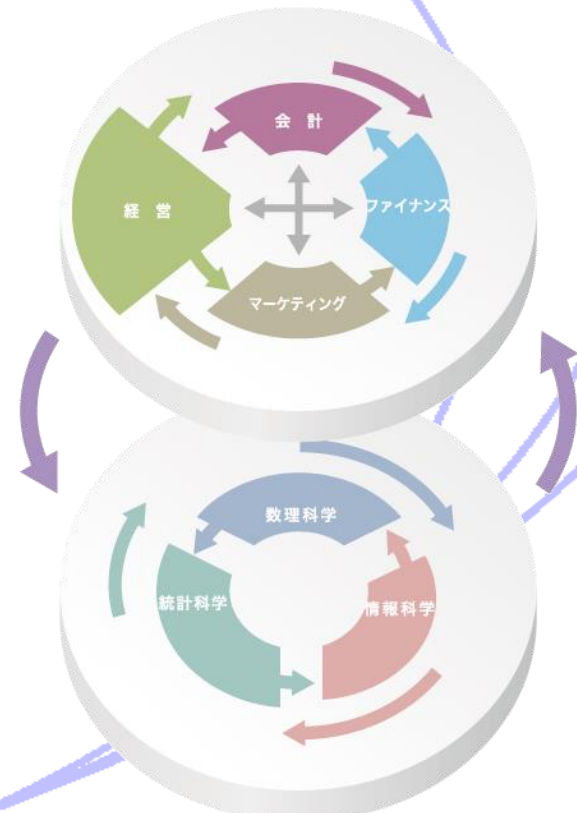
【融合型 例】

「インターネットマーケティング」＝
「マーケティング」＋「情報科学」＋「統計科学」



【特化型 例】

「経営課題」＝「経営(戦略・組織)」



カリキュラムの特色

- 授業科目の段階的な配置：基礎から専門へ
 - ✓ 基礎科目：学力レベルをそろえる
 - ✓ 専門科目：先端的なトピックを取り入れた教育
- 多様で柔軟な科目選択
 - ✓ 複数領域に共通する科目
 - ✓ 領域横断的な研究のサポート
- 博士後期課程の科目による先端的かつ高度な学習
- トップエグゼクティブを含む実務家講師による講義
- 修了要件単位に他学位プログラム・他課程の科目を含めることも可（条件有）

段階的な科目配置／多様で柔軟な科目選択

	経営戦略・組織・マーケティング	ファイナンス	会計	統計	オペレーションズ・マネジメント	知識・情報技術
基礎	経営基礎	会計基礎		ビジネス数理		
専門	経営戦略論	ファイナンス工学	管理会計	データ解析Ⅰ	最適化モデル	計算社会科学
	経営組織論	インベストメントサイエンス	財務会計	データ解析Ⅱ	ロジスティクスとサプライチェーン	人工知能とビジネス情報分析
専門	マーケティングサイエンス	計量経済学	会計情報分析	応用統計	オペレーションズ・リサーチ	テキストマイニング
	消費者行動論	時系列分析		共分散構造分析		社会シミュレーション
専門	組織行動論					
	ビジネスゲーム，トップレクチャー					
博士	経営戦略総論など	計量ファイナンス特論など	実証会計論など	統計モデル総論など	共分散構造分析特論など	情報マネジメントなど

講義例1 ～ 経営戦略論

➤ 講義内容

- ✓ 第1週:経営戦略論の概要。経営戦略論で用いる分析枠組みについて
- 第2週:業界構造分析。ポジショニング戦略アプローチについて
- 第3週:資源ベース理論とイノベーションダイナミクス。資源ベース戦略アプローチについて
- 第4週:コストリーダーシップ戦略。経験曲線分析について
- 第5週:PPM分析。PPM分析を用いた事業転換について

➤ 講義形式:講義

➤ 到達目標

- ✓ 経営戦略論で用いる分析枠組みについて知り、説明ができる
- ✓ 経営戦略論における大きな2つの流れ(ポジショニング戦略アプローチと資源ベース戦略アプローチ)について理解する
- ✓ 各目的に適した分析手法(SWOT分析、ファイブフォース分析、経験曲線分析、PPM分析)を用いて分析を行うことができる
- ✓ 経営戦略論における各分析についてどのような限界点があるのかを理解し、議論ができる

講義例2 ～ 消費者行動

➤ 講義内容

- ✓ 第1週: ケース討議を通じたマーケティング・マネジメントの概要理解
- ✓ 第2週: 消費者の外部環境要因や個人差要因の特徴とポジショニング戦略への応用
- ✓ 第3週: 消費者意思決定プロセスI: 認知構造の特徴とプライシング戦略への応用
- ✓ 第4週: 消費者意思決定プロセスII: 態度形成とブランド戦略への応用
- ✓ 第5週: 消費者意思決定プロセスIII: 満足構造とサービスマーケティングへの応用

➤ 講義形式: 講義

➤ 到達目標

- ✓ 市場を構成する消費者の購買意思決定過程について理解し、説明できる
- ✓ 消費者のブランド選択や購買行動に関する代表的な理論やモデルを理解する
- ✓ 消費者行動の分析方法を理解する
- ✓ これら(1)～(3)に関する知識を具体的なマーケティング課題(最終レポート課題)に応用できる

講義例3 ～ 共分散構造分析

➤ 講義内容

- ✓ 第1週: 確認的因子分析
- ✓ 第2週: 母数で構造化された共分散行列
- ✓ 第3週: モデルの識別, 適合度指標と自由度
- ✓ 第4週: 潜在変数間のパス解析
- ✓ 第5週: 探索的因子分析, 信頼性と妥当性

➤ 講義形式: 講義

➤ 到達目標

- ✓ 共分散構造分析の目的や使用場面を理解すること
- ✓ Rによってデータ分析ができるようになること
- ✓ 分析結果を解釈できるようになること

講義例4 ～ テキストマイニング

➤ 講義内容

- ✓ 第1週: 自然言語処理とテキストマイニングの概要
- ✓ 第2週: 宿泊予約サイト情報を用いたテキストマイニング実習
- ✓ 第3週: 宿泊予約サイト情報を用いたテキストマイニング実習
- ✓ 第4週: テキストマイニング実習にて発見した知識の発表会
- ✓ 第5週: テキストマイニング製品の紹介

➤ 講義形式: 講義

➤ 到達目標

- ✓ 実際にテキストマイニングの過程について体験しつつ解説する
- ✓ テキストマイニングの基本的な技術要素である自然言語処理を理解できると共に、言語データの定量化手法について理解できることを目標とする

トップエグゼクティブを含む実務家講師による講義

➤ トップレクチャー講義：トップマネジメントを招聘して講義

✓ 過去の講師の例（所属・役職は当時）

掬川 正純 氏 ライオン株式会社 代表取締役会長

中野 星子 氏 日本航空株式会社 執行役員 ソリューション営業部 営業統括

中原 雅恵 氏 パナソニック コネクト株式会社 執行役員

岩井 睦雄 氏 日本たばこ産業 取締役会長

須藤 憲司 氏 株式会社Kaizen Platform 代表取締役

➤ 実務家による非常勤講義

✓ 情報技術・数理・統計など現場の最新理論／技術の紹介

✓ 課題解決型の講義

研究指導の特色

- 複数教員による研究指導
 - ✓ 「主指導教員＋2名の副指導教員」による研究指導
- 定期的な発表会による進捗管理
 - ✓ 2年次に3回の進捗報告＋最終発表会
- 高い「学生：教員」比率
 - ✓ 1学年30名に対して13名以上の指導可能教員
- 履修計画のサポート
 - ✓ 主指導教員が履修・研究計画の作成をサポート
- 国内外の学会への参加支援
 - ✓ 学会参加の費用を一部補助

経営学学位プログラムのWEBサイト

<https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/>
“**gssm**”で検索してください！

➤ カリキュラム・シラバス

<https://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses-g-tsukuba-tokyo/2024-2.html>

修士論文題目リスト ⇒ 研究計画を考える際の参考に

<https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/program/thesis.html>

➤ 学生インタビュー

https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/voice/master_voice/

➤ 活躍する修了生

<https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/about/field.html>

➤ 教員紹介

https://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/master_professor/